

日野自動車

1日付で「グローバル物流管理部」を新設

日野自動車(市橋保彦社長)は1日付の本社組織改正で、生産・物流機能内の海外物流部と物流企画部を統合して「グローバル物流管理部」を新設した。国内外の物流業務を一元管理

することで効率化を図る狙い。
なお、同社の生産・物流機能内には、他に物流管理セクションとしてサービスパーツ物流部がある。

ハマキョウレックス

日本コークス工業の物流子会社の全株式取得

ハマキョウレックス(本社・静岡県浜松市、大須賀秀徳社長)は9月25日、日本コークス工業との間で、同社の子会社である千葉三港運輸(本社・千葉県市原市、本松尚久社長)の株式(発行済株式の100%)の取得に関して株式譲渡契約を締結し、10月1日に株式の取得手続きを完了した。

ハマキョウレックスグループは、アパレル・食品・医薬品などを中心に、物流センター事業(3PL事業)、貨物自動車運送業を主に展開。今年度からの新中期経営計画(新3カ年計画)では、①3PL事業を軸とする事業展開②3PL事業とグループ会社の融合③新規顧客獲

得に向けた取り組み——を掲げ、物流センター事業(3PL事業)を中心に、物流業務の発展および拡大を進めている。
千葉三港運輸はこれまで千葉県を拠点に、近隣の大手化学企業を中心に、石油化学製品の保管・管理並びに、運送などの物流サービスを手掛けている。今回の株式取得によって、ハマキョウレックスグループは、千葉三港運輸が長年蓄積してきた石油化学製品にかかる物流サービスのノウハウや新規顧客としての同社の取引先を獲得でき、加えて首都圏での拠点の拡充が可能となり、同社が進める中期経営計画の方向に合致している。

キリンググループプロジェクト

採用内定者向けに物流現場見学会



キリンググループプロジェクトステイクス(本社・東京都中央区、加藤元社長)は1日、2016年4月入社予定の採用内定者を招いた物流見学会

ら初めて迎える「1期生」となる。
1日、本社に集まった採用内定者13人は、内定式を終えた後、キリンビール横浜工場(横浜市鶴見区)に移動し、物流現場の見学会に参加。見学会は、物流の仕事を行っていく上での「現場」の重要性を内定者に1日でも早く知ってもらうことを目的に実施したもの。加藤社長も参加し、自ら「現場」の大切さについて語った。

(写真)を行った。昨年、国内総合飲料事業を担うキリン傘下に移行したキリンググループプロジェクトステイクスでは、16年4月に入社する新入社員が、体制が変わってか

自動倉庫や大型トラックへの積み込み作業などを初めて間近で見た内定者たちだったが、加藤社長や先輩社員からの説明に熱心に耳を傾けながら、「キリン品質」を担う一員となる来春に向けて気持ちを新たにしていた。